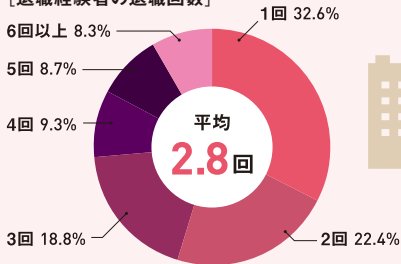


● 転職も想定したキャリアプランが必要な時代

[退職経験者の退職回数]



今や働く人の約6割が退職(転職)経験者で、その平均退職回数は2.8回。産業構造の変化や人生100年時代に対応するにあたり、転職によるキャリアアップやキャリアチェンジを決断することも。それには就職後も新たなスキルを習得し、先端知識・技術を吸収し続け、変化に対応する必要がある。

リクルートワークス研究所「ワーキングパーソン調査2014」

※グラフは転職経験者に聞いたもの